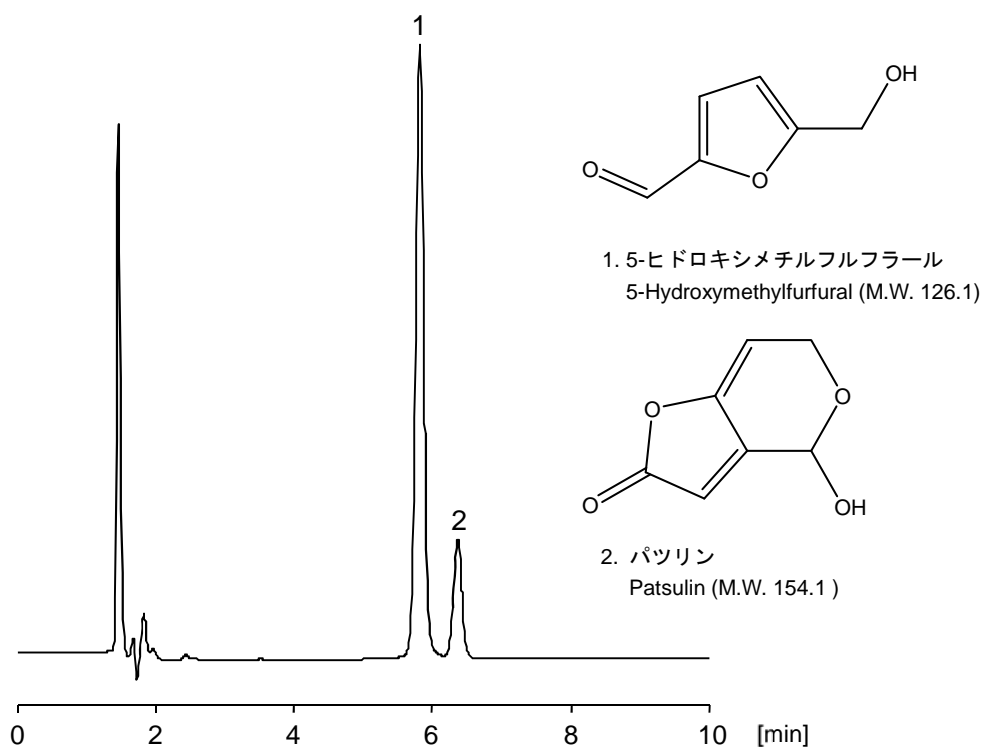


サンプルご提供：中国貴州省食品薬品検験所・李乾麗先生

パツリンは、青かび類から作り出されるカビ毒のひとつで、リンゴジュースから検出されることが知られています。ここでは、リンゴジュースの生成過程で糖から生成される 5-ヒドロキシメチルフルフラールを同時に分析しました。今回、CAPCELL PAK C<sub>18</sub> MG S5 (4.6 mm i.d. x 150 mm) を用いた分析例を示します。両化合物の分離度は 2.47 であり、良好なピーク形状と分離を示しました。



【HPLC Conditions】

Column : CAPCELL PAK C<sub>18</sub> MG S5 ; 4.6 mm i.d. x 150 mm  
 Mobile phase : H<sub>2</sub>O / CH<sub>3</sub>OH = 90 / 10  
 Flow rate : 1 mL/min  
 Temperature : 30 °C  
 Detection : UV 276 nm  
 Inj. vol. : 20 μL